



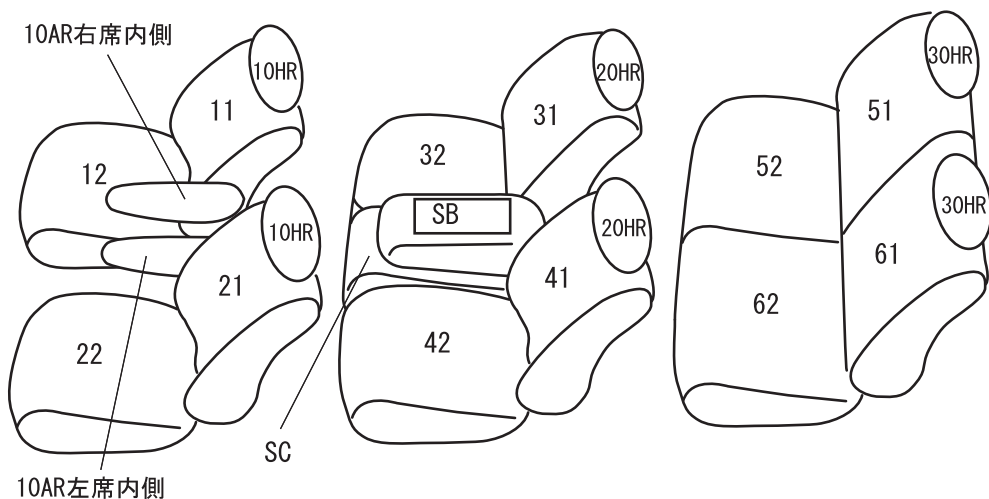
トヨタ ノア/ヴォクシー

専用シートカバー取付説明書

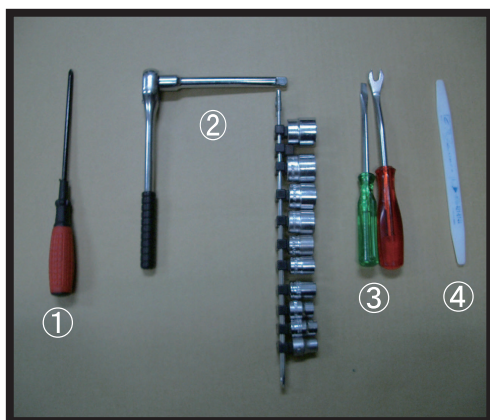
この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ① +ドライバー
- ② ソケットレンチセット
- ③ ードライバーまたは内張り外し
- ④ ヘラ（無くても可）

*この車種では、①と②の工具を使用します。

*この車種では、③の工具は使用しません。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

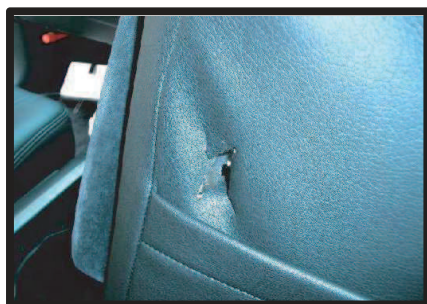
TEL 072-330-8000

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面

注意事項 写真にはサンプル時のカバーを使用していますので、仕様が異なる場合があります。



①サイドエアバッグ装着車はカバーを取り付ける前に、背もたれから座面裏に回り込んでいる部分を外します。図の部分は座面裏にフック2ヶ所で留まっています。



④カバー側面の生地を、シート側面のプラスチックカバーの中へ入れ込みます。



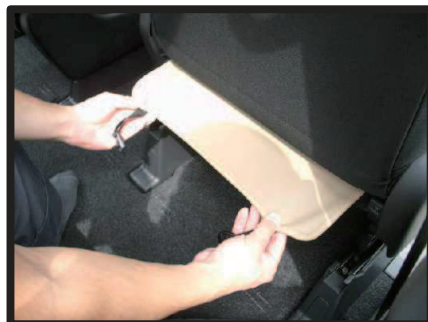
②カバーの側面を裏返すようにして、シートのラインに合わせ、かぶせませず。



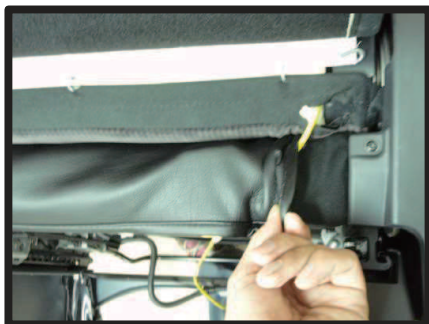
⑤背もたれと座面の間に生地を入れ込みます。



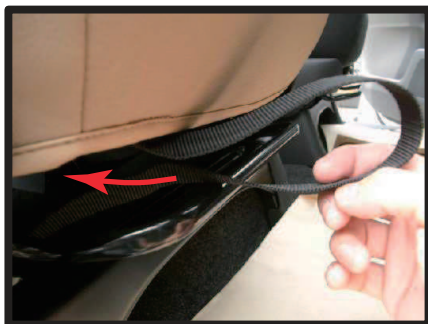
③シートのラインに注意しながら、カバーの側面をかぶせていきます。



⑥入れ込んだ生地を背面へ引き出します。



⑦サイドエアバッグ装着車は入れ込んだ生地を引き出す際は、サイドエアバッグ用の配線を切らないように注意し、生地を内へよけながら引き出して下さい。



⑩カバー前面にあるベルトは、シートスライドバーをかわしてシート背面へ出します。



⑧矢印の部分の生地を、図のようにシートの隙間へ押し込みます。



⑪カバー背面にあるバックルにベルトを通し、カバーを固定します。図のように、バックルの中央の穴から矢印のようにベルトを通します。



⑨生地が完全に隙間へ入ると、このようになります。



⑫カバーの表面のラインを整え、1列目座面の完成です。助手席側も同様に取付けます。

1 列目背もたれ



①背もたれのカバーを付ける為に、始めにアームレストを取り外します。キャップを外し、ラチェットレンチ等を使いアームレストを取り外します。



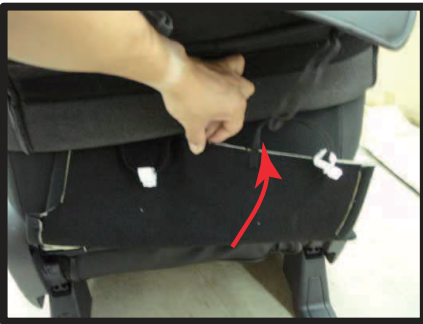
④ヘッドレストの台座部分は、図のように片側を先に通し、生地伸びを利用して穴から取り出します。



②背もたれのカバーは、半分ほど裏返した状態でシートにかぶせていきます。この時、カバーの肩口までしっかりかぶせてください。



⑤台座部分を取り出すと、このようになります。



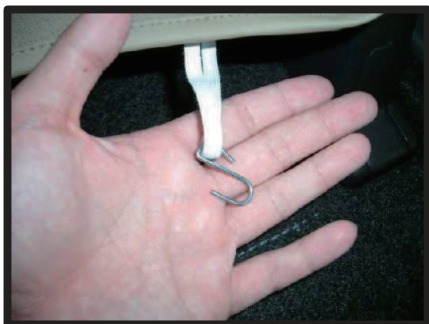
③サイドエアバッグ装着車は、背もたれから座面裏に回り込んでいる部分を、矢印の方向にめくり上げてカバーの内へ入れ込みます。



⑥背もたれの前側の生地を、背もたれと座面の間に入れ込み、背もたれ裏面から引き出します。



⑦①～③の順にカバーをシートに馴染ませるように形を整えます。



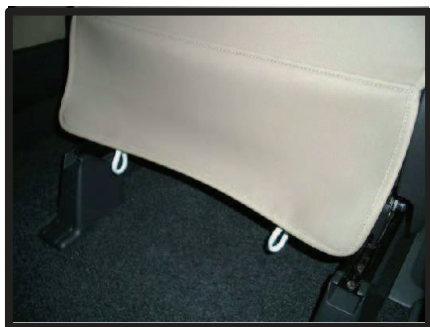
⑩図のように、ゴムにS字フックを取り付けます。



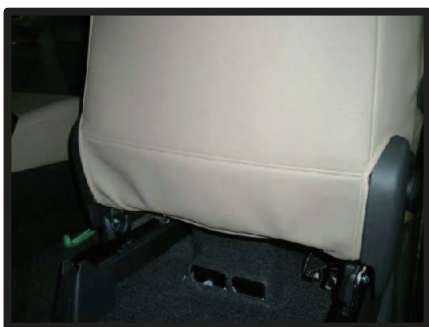
⑧④で引き出した生地を、背もたれ背面の生地とマジックテープで固定します。



⑪生地を座面の下に潜り込ませ、座面下の金具にS字フックを引っ掛けます。



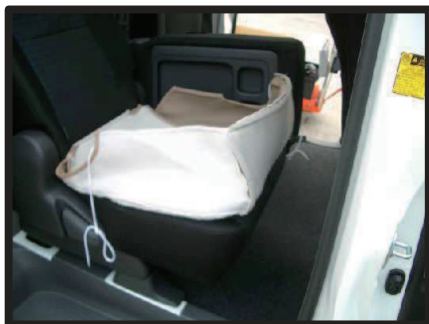
⑨背もたれ背面に延長した生地は、背もたれから座面にかけて覆う為の生地になります。



⑫S字フックで固定すると、このようになります。カバーのラインを整え1列目背もたれの完成です。

— 4 — 助手席側も同様に取り付けます。

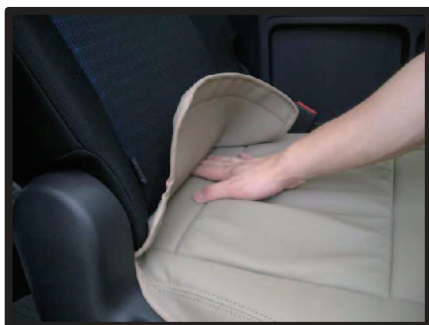
2列目座面



①シートのラインに合わせ、カバーをかぶせます。



④シートを跳ね上げ、カバー側面のヒモを、シートのプラスチックカバーに沿って引き絞ります。
※強く引っ張ると切れるおそれがありますので注意して下さい。



②背もたれと座面の間に、生地を入れ込み、座面の裏側へ引き出します。



⑤ヒモは、座面の裏側まで引っ張ります。矢印のシートレールの上を通るようにして下さい。



③運転席側カバーの側面の生地は、中央席との隙間のプラスチックカバーの中に入れ込みます。



⑥座面の裏側の、プラスチックカバーの角の辺りにヒモが引っ掛かるようにします。

2列目背もたれ



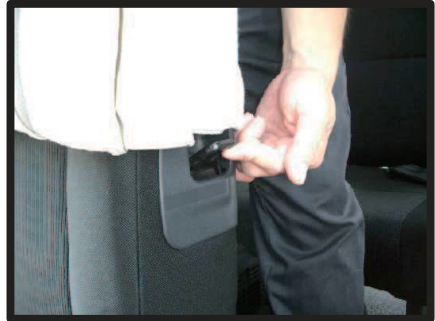
⑦通してきたヒモは、一方で輪を作りその輪にもう一方のヒモを通し、引き絞り固定します。



①1列目と同様に、背もたれカバーをシートにかぶせます。



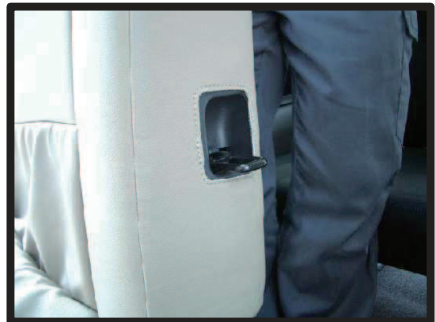
⑧②で引き出した生地を、シートに直接マジックテープで固定します。この時、固定したヒモも隠れるようにします。



②運転席側の背もたれには、中央座席固定用のフックがありますので、図のようにフックを上押し、カバーの穴位置でかわしてください。



⑨カバーのラインを整え、2列目座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



③フックをかわし、カバーをかぶせると、このようになります。

2列目背もたれ続き



④カバーをかぶせ、1列目同様にヘッドレスト台座部分を取り出します。



⑦引き出した生地を、背もたれ背面の生地とマジックテープで固定します。



⑤背もたれの前側の生地を、背もたれと座面の間に入れ込みます。



⑧矢印部の穴は、シートの形状の都合で開けている為、何かを通すものではありません。



⑥シートを跳ね上げ、背もたれの裏面から生地を引き出します。



⑨カバーのラインを整え、2列目背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

2列目中央席



①中央席座面にカバー（SC）をかぶせます。



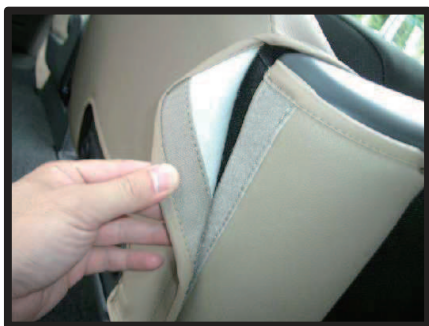
④跳ね上げた中央席座面のヒンジ部にも、マジックテープの付いた生地がありますので、③と同様に固定します。



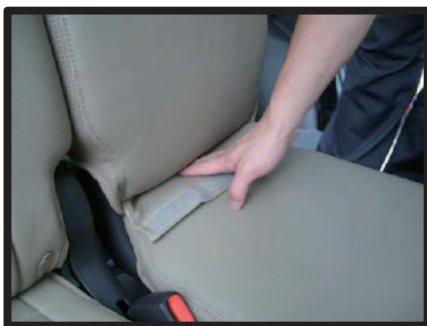
②背もたれと座面の間に、生地を入れ込み、座面の裏側へ引き出します。



⑤中央席背もたれにカバー（SB）をかぶせます。
カバー上部の穴に、背もたれを倒す為のつまみを通します。

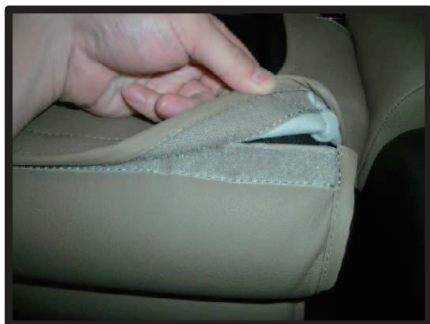


③中央席を跳ね上げ、引き出した生地と、座面裏側の生地をマジックテープで固定します。



⑥背もたれと座面の間に、生地を入れ込み、背もたれの裏側へ引き出します。

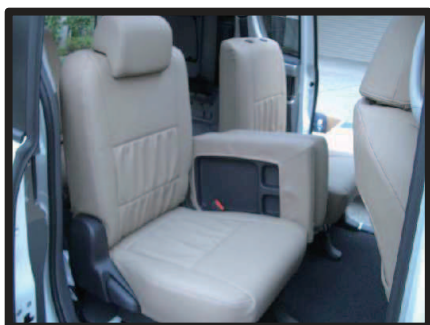
2列目中央席続き



⑦背もたれを倒し、引き出した生地と背もたれ裏側の生地をマジックテープで固定します。

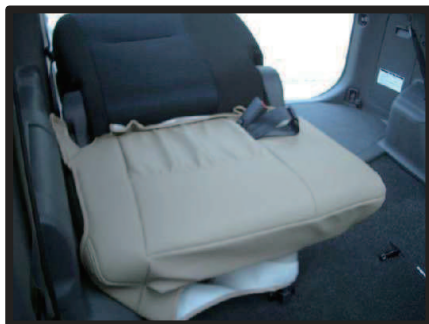


⑧カバーのラインを整え、2列目中央席の完成です。

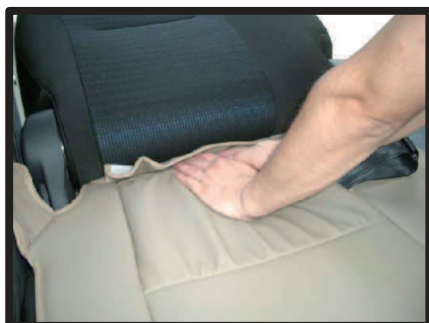


⑨跳ね上げるとこのようになります。

3列目座面



①シートの前側に引っ掛けるようにカバーをかぶせていきます。カバーの穴から、シートベルトを取り出します。



②背もたれと座面の間に、生地を入れ込み、座面の裏側へ引き出します。



③シートを跳ね上げ、カバー側面の生地を図のように、マジックテープで固定します。

3列目背もたれ



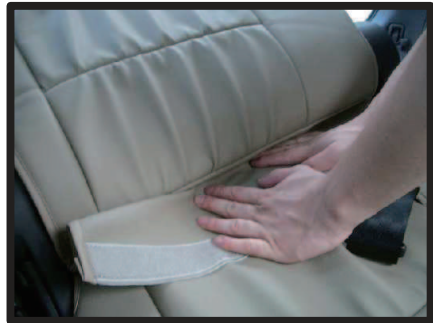
④シート吊り下げ用のベルトを、カバー後側の穴から取り出します。前側の穴は、ベルト固定用スペースの穴です。



①1列目と同様に、シートにカバーをかぶせ、ヘッドレストの台座部分を取り出します。



⑤シートを元に戻し、カバーのラインを整えながら、①で引き出した生地をシート裏側の生地と、マジックテープで固定します。



②背もたれと座面の間に、生地を入れ込みます。



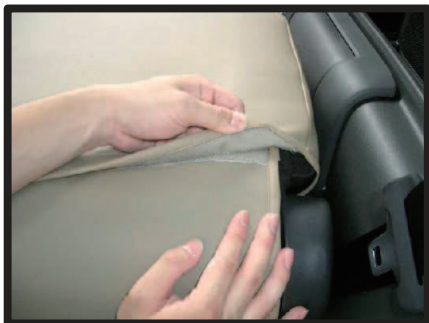
⑥もう一度シートを跳ね上げ、座面裏のラインを整え、3列目座面の完成です。

助手席側も同様に取り付けます。



③入れ込んだ生地を、座面裏側から引き出します。

3列目背もたれ続き



④引き出した生地を、背もたれ背面の生地とマジックテープで固定します。



⑤カバーのラインを整え、3列目背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

※カバー装着でシートの重みが増し、若干シートが跳ね上がりやすくなる事があります。

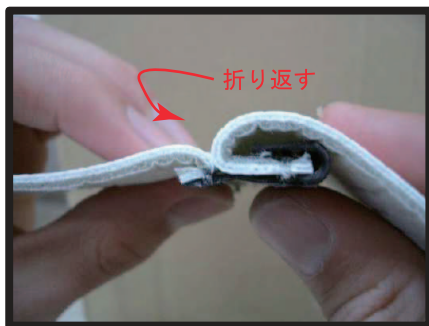
ヘッドレスト



①1列目ヘッドレストにカバーを、左右に均等に力を掛けながらかぶせていきます。（カバーの向きは下部のブラフックが、カギ状になっている方が後側になります）



②ラインを整えたら、ヘッドレストを台座から取り外します。



③ヘッドレストの取り付けは、ブラフックになります。図のようにカギ状になったフックにもう一方の生地を巻き込むようにして固定します。



④最後まで入れ込むと図のようにプラスチックの部分が見えなくなるようになります。ヘッドレストをシートに取り付けて、1列目ヘッドレストの完成です。



⑦1列目と同様にプラフックで固定し2列目ヘッドレストの完成です。



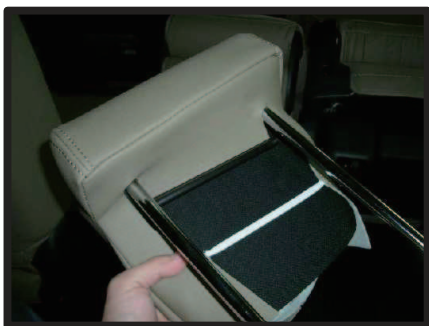
⑤2列目ヘッドレストは、前側から引っ掛けるようにカバーをかぶせていきます。



⑧3列目ヘッドレストは、始めに台座から取り外します。カバーのゴムの付いた部分をヘッドレストに通します。



⑥ラインを整え、ヘッドレストを台座から取り外します。



⑨ゴムの伸びを利用し、カバーを上へずらしていき、カバーをヘッドレストの上側からかぶせていきます。

ヘッドレスト続き



- ⑩カバーの下側をヘッドレストに引っ掛けるようにかぶせていきます。ラインを整え、ブラフックで固定し3列目ヘッドレストの完成です。

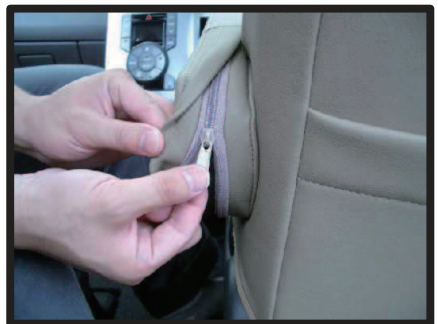
アームレスト



- ①1列目背もたれカバー取り付け時に外しておいたアームレストに、カバーをかぶせます。先端からしっかりかぶせて下さい。

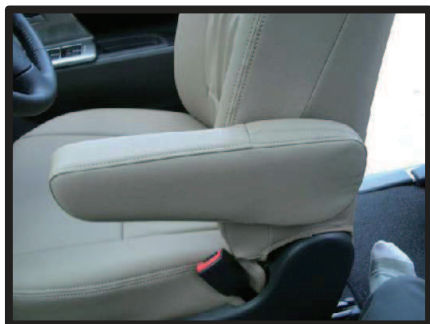


- ②取り外した逆の手順で、アームレストを元に戻します。この時、図のようにカバーの生地を半分めくりあげて作業します。

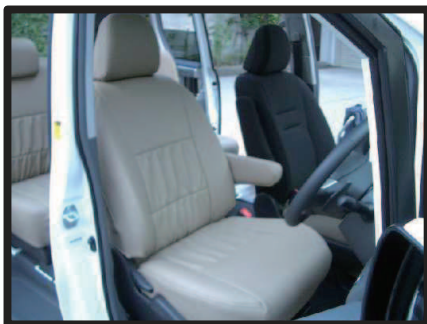


- ③アームレストを元に戻したら、めくりあげていた生地をファスナーで閉じていきます。

完成写真



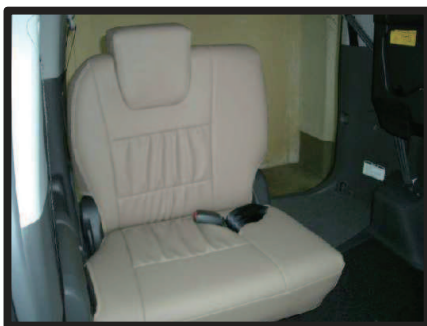
④アームレストの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



① 1 列目



② 2 列目



③ 3 列目

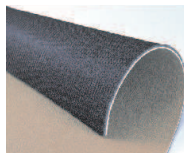


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。
- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。
- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。

